

## 2020年度ガラス表面・分析研究討論会 －複合材料における表面・界面分析技術－

近年、ガラス単体だけではなく様々な素材と組み合わせた複合材料化により、さらなる高機能部材の開発が進められています。一方、複合部材の品質向上には、その表面・界面に着目した分析技術の活用が重要となります。今回は、本分野において第一線でご活躍中の講師の方々に講演して頂きます。初の Web 形式での討論会となりますが、多くの方々にご参加頂きたくご案内致します。

**主 催：**日本セラミックス協会ガラス部会表面・分析分科会

**日 時：**2021年2月26日（金） 13:00-16:30

**開催方法：**Microsoft Teams を用いた Web 開催

### プログラム：

1. 13:00-13:50 「ゾルゲル法による自動車用窓ガラスへのコーティングと表面の評価技術  
～有機・無機複合厚膜技術が創る赤外・紫外線吸収高機能ガラス～」  
日本板硝子株式会社 神谷 和孝
2. 13:50-14:40 「シランカップリング剤の効果的な使い方と処理層の分析方法」  
株式会社 KRI 中本 順子
3. 14:50-15:40 「マルチスケールナノ CT による非破壊観察」  
ブルカージャパン株式会社 高杉 早苗
4. 15:40-16:30 「SIMS と 3 次元アトムプローブによる材料分析事例」  
アメテック株式会社 石川 真起志

**参加費：**会員：一般 4,000 円、学生 1,000 円、非会員：一般 6,000 円、学生 2,000 円

※指定の銀行口座への入金を確認され次第、参加登録完了となります。

**申込方法：**①氏名、②所属（勤務先・学校名、住所、TEL、E-mail アドレス）、③会員・非会員を記載の上、下記 E-mail アドレスまでお申込み下さい。

**問 合 先：**〒221-8755 神奈川県横浜市羽沢町 1150 番地

AGC 株式会社 先端基盤研究所 山本 雄一

E-mail: [yuichi.yamamoto@agc.com](mailto:yuichi.yamamoto@agc.com)